



第3期 決算説明会

株式会社C&Gシステムズ
代表取締役社長
山口 修司



目次

1. 第3期 連結業績
2. 中期経営計画および第4期通期業績予想
3. 参考資料
 - ・ グループ概要
 - ・ マーケット概況

第3期 連結業績

第3期 決算概要

1. 大幅な減収減益

- ・ 売上高は前年比6割程度で推移
- ・ 特別損失の発生:事業再編損失、減損損失等により連結で3億7百万円、個別で16億7百万円の特別損失
- ・ 繰延税金資産の取崩し:3億73百万円

2. 技術開発


- ・ CAD/CAM関連新製品リリース/
既存製品の機能追加による顧客の業務効率化の提案
- ・ 3次元加工パス計算エンジンの外部供給を開始

3. 経営合理化

- ・ 子会社との合併に向けた人員の適正化、固定費の削減
- ・ 拠点の統合



2009年のトピックス(活動状況)



4月 ● 旧GP社「INTERMOLD2009」に出展

6月 ● 旧GP社「CAM-TOOL Version5」リリース
大物加工、同時5軸の機能強化

● 旧CE社産学官共同で「計測機能付き研削システム」を開発
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/f17/kensaku-system.html>

7月 ● 旧CE社「NeoSolid.eModeler」リリース
用途に応じたモデラー機能の利用可能に

9月 ● 旧CE社/GP社との合併を決定


10月 ● 旧CE社「e-Karte」リリース
問題が発生した金型に関してメンテナンス履歴のデータベース化が可能

11月 ● 旧GP社「CAM-TOOL Version5アップデート版」リリース
国内主要7社の工具データベース情報のWebダウンロードを可能に

12月 ● 旧GP社、日本ユニシス・エグゼキュションズ社製「CADmeister®」に
CAMシステムの中核となる3次元加工パス計算エンジンのOEM供給を開始



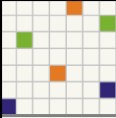
e-karte操作画面




工具データベースのダウンロード画面

株式会社C&Gシステムズ

5




経営合理化



- 1. 早期退職者優遇制度**
 - 2009年度への影響:特別損失1億28百万円計上
 - 2010年度以降の固定費削減予定額:1億67百万円
- 2. 役員報酬/従業員給与の減額**
 - 2010年度以降の固定費削減予定額: 1億45百万円
- 3. 拠点統合**
 - 東京、名古屋、大阪の営業拠点を統合
 - 2009年度への影響:特別損失42百万円計上
 - 2010年度以降の固定費削減予定額:50百万円

株式会社C&Gシステムズ

6




連結損益計算書(予想比)

(単位:百万円)

科目	2009年 通期決算 実績	2009年 11/11発表 予想	11/11予想比		対11/11予想比 主な内訳
			増減額	増減率	
売上高	2,488	2,543	△54	△2.2%	CAD/CAMシステム販売のさらなる落ち込みにより減収
売上原価	715	780	△64	△9.0%	減収に伴う売上原価減少 受託開発の仕掛増加
販管費	2,412	2,392	+19	+0.8%	—
営業利益	△639	△629	△9	—	—
経常利益	△601	△608	+6	—	雇用調整助成金支給等により営業外収益が増加、+6
当期純利益	△1,248	△1,171	△76	—	事業再編損失の追加50、固定資産臨時償却費の追加39

株式会社C&Gシステムズ

7



連結損益計算書(前年同期比)

(単位:百万円)

科目	2009年 通期決算 実績	2008年 通期決算 実績	前年同期比		前年同期比 主な内訳
			増減額	増減率	
売上高	2,488	4,132	△1,643	△40%	顧客の設備投資意欲が依然として低調に推移、大幅減収△1,639
売上原価	715	1,232	△517	△42%	減収に伴い売上原価減少△512
販管費	2,412	2,908	△495	△17%	人件費関連△148、試験研究費△107、のれん償却△78
営業利益	△639	△8	△630	—	減収の影響により△630
経常利益	△601	△11	△589	—	減収の影響により△589
当期純利益	△1,248	△503	△744	—	特別損失307、法人税等調整額373

株式会社C&Gシステムズ

8

CGS

連結セグメント売上(会社 所在地別)

(単位:百万円)

科目	2009年 通期決算 実績	2008年 通期決算 実績	前年同期比		前年同期比 主な内訳
			増減額	増減率	
CAD/CAM事業	2,258	3,672	△1,413	△39%	
国内(CE、GP)	2,127	3,530	△1,402	△40%	顧客の設備投資意欲は依然として低調に推移、大幅減収△1,402
北米(GP CANADA)	59	55	+3	+7%	ドル建てで売上9%減ながら為替の影響により+3
アジア(GP ASIA)	71	86	△15	△18%	保守売上+10となるもCAD/CAMソフトウェア売上半減の結果△15
金型製造事業	230	459	△229	△50%	
北米(Tritech LLC)	230	459	△229	△50%	市況の影響により売上半減、△229
合計	2,488	4,132	△1,643	△40%	

※売上高は、内部取引等損殺後の数値を合計しております。

株式会社C&Gシステムズ

9

CGS

連結セグメント売上(仕向地別)

(単位:百万円)

科目	2009年 通期決算 実績	2008年 通期決算 実績	対前年同期比		対前年同期比 主な内訳
			増減額	増減率	
CAD/CAM事業	2,258	3,672	△1,413	△39%	
国内	2,029	3,285	△1,256	△38%	顧客の設備投資意欲は依然として低調に推移、大幅減収△1,256
北米	60	56	+3	+7%	為替の影響により微増
アジア	167	323	△156	△48%	旧CEおよび旧GPの国内商社経由海外ユーザ向け販売が減少、△156
その他	1	6	△5	△83%	
金型製造事業	230	459	△229	△50%	
北米	230	459	△229	△50%	市況の影響により売上半減で推移、△229
売上高合計	2,488	4,132	△1,643	△40%	

株式会社C&Gシステムズ

10

連結セグメント営業利益



(単位:百万円)

科目	2009年 通期決算 実績	2008年 通期決算 実績	前年同期比		前年同期比 主な内訳
			増減額	増減率	
CAD/CAM事業	△535	68	△603	—	大幅減収に固定費削減が追いつかず△603
金型製造事業	3	34	△30	—	売上減少に伴い売上原価53%減、 固定費削減も奏功し黒字を維持
計	△531	102	△633	—	
消去又は全社	△107	△111	+3	△90%	
合計	△639	△8	△630	—	

株式会社C&Gシステムズ

11

連結貸借対照表




(単位:百万円)

科目	2009年 通期 実績	2008年 通期 実績	前期末比 増減額	前年同期比 主な内訳
流動資産	3,180	3,953	△773	現金及び預金△354、受取手形及び売掛金△356
固定資産	1,270	1,715	△444	のれん△95、繰延税金資産△241
資産合計	4,450	5,668	△1,218	
流動負債	1,469	1,529	△59	未払金+162、短期借入金△80、前受金△63、 賞与引当金△23
固定負債	820	673	+146	長期借入金+191、退職慰労引当金△29、 役員退職慰労引当金△26
負債合計	2,290	2,202	+87	
株主資本	2,147	3,454	△1,306	資本準備金△806、利益剰余金△536
評価・換算差額等	△15	△21	+6	
少数株主持分	27	32	△5	
純資産合計	2,160	3,465	△1,305	
負債純資産合計	4,450	5,668	△1,218	

株式会社C&Gシステムズ

12



CGS


連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2009年 通期 実績	2008年 通期 実績	前年 増減額	2009年通期 主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	△384	182	△556	税金等調整前当期純損失△860 売上債権の減少額360、未払金の増減額155
投資活動による キャッシュ・フロー	△27	727	△755	保険積立金の積立による支出△37 保険積立金の払い戻しによる収入13
財務活動による キャッシュ・フロー	33	△154	+187	短期借入金の純減額△80 長期借入金による収入400 長期借入金の返済による支出△215
現金及び現金同等物に係る 換算差額	5	△58	+64	
現金及び 現金同等物の増減	△372	696	△1,069	
現金及び 現金同等物の期末残高	2,556	2,929	△372	

株式会社C&Gシステムズ



13



CGS

中期経営計画および 第4期通期業績予想

株式会社C&Gシステムズ

中期経営計画:背景



【国内】

- 金型製造関連への新規参入は少なく、寡占化状態。
このため市場そのものは横ばいか、縮小傾向
- 海外では真似できない高付加価値の金型や、製造工程の高度な効率化が求められ、金型単価は上昇する可能性が高い
- 金型製造のさらなる短納期化に応えるソリューションの提案が不可欠

【海外】

- 市場はアジアを中心に急拡大
- 当社製品の導入はまだ少なく、今後の販売拡大は必須
- 景気低迷も底を打ち、日系企業が再び進出する可能性も高い
- 操作が容易で、より安価なCAD/CAMが求められる

株式会社C&Gシステムズ 15

中期経営計画:中／長期ビジョン

長期 ビジョン	金型製造全体を支援する技術分野において、 世界規模でのデファクトスタンダード化を目指す
中期 ビジョン	現有の金型関連 CAD/CAM パッケージ事業を中核に、 海外への積極的な展開と新規事業の育成を図る

販売シナジー

旧 CE/ 旧 GP マーケットへの
相互販売

製品シナジー

CAD/CAM ラインナップ統合
(融合製品の新商品化)

海外展開

拠点の見直し・拡張
販売チャネルの強化

新規事業

金型設計加工分野の
周辺分野の支援技術の展開

株式会社C&Gシステムズ 16

CGS

事業セグメントの定義

「決算資料」での事業セグメント

「中期経営計画」での事業セグメント

- ・CAD/CAMシステム事業
 - ① 金型関連 CAD/CAMパッケージ事業
 - ② 製造向けSI事業
 - ③ OEM事業
- ・金型製造事業
 - ④ 金型製造事業

株式会社C&Gシステムズ 17

CGS

中期経営計画:事業セグメント

技術力の強化・商品単価向上

金型向けPLM
生産管理技術

解析技術
多軸加工技術

CAD/CAM技術
金型製造技術

長期ビジョン
 金型製造業全体を
 支援する技術分野において、
 世界規模での
 デファクトスタンダード化を目指す

→

製造向け
SI事業

金型関連
CAD/CAM/CAE
パッケージ事業

OEM事業

金型製造
事業

商談機会の向上

↑ 技術革新

← 市場 →

現有市場(金型設計加工分野) 隣接市場/他市場

株式会社C&Gシステムズ 18

9



中期経営計画：各事業の特色

①金型関連CAD/CAMパッケージ事業

- ・金型設計加工分野を主とした自社開発CAD/CAMパッケージ製品の販売・サービス
- ・パッケージ製品販売と同期した保守サービス

旧ICE社／旧GP社の合算で
約7千事業所導入のスケールメリット

保守契約更新率の維持により
安定した収益の確保を目指す






CAD/CAM System for Molds & Dies



株式会社C&Gシステムズ 19



中期経営計画：各事業の特色


②製造向けSI事業

- ・金型を中核とした製品製造のあらゆる工程(現場密着型)に対する作業の効率化・標準化支援ツールの企画・開発・販売・サポート
- ・3次元デジタルツールの提供による省エネ・省資源の実現

設計加工データの活用支援

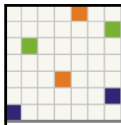
情報の一元化支援

製品パッケージ化への
ノウハウ供給



・金型向けPLM
(金型製造現場支援システムおよび
個別受託開発)

株式会社C&Gシステムズ 20



中期経営計画:各事業の特色

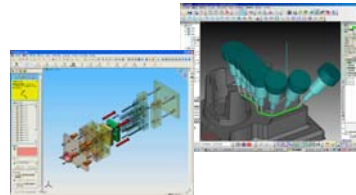


③OEM事業

・金型関連市場に加え、隣接市場、競合しないCAD/CAMシステム市場に対する既存技術の戦略的提供

自社開発で確立された技術と
他技術の融合により
新たなビジネスチャンスを創出

ネームバリューを活かした
戦略的OEM販売



- 工作機メーカーに対するCAMシステムおよび画像自動化システムのOEM供給
- 3次元加工パス計算エンジンのOEM供給
- CAD/CAM製品のOEM供給



中期経営計画:各事業の特色



④金型製造事業

・金型製造請負業および関連設備の販売・輸出入

ファブレスビジネス
による収益確保

市場動向を
金型関連CAD/CAMパッケージ
事業へ反映



・自動車部品向け金型

第4期の取り組み(1)	
① 現有技術開発	<ul style="list-style-type: none"> •解析、5軸加工の技術強化・拡張と、旧子会社2社の統合新商品の開発着手
② 製品販売	<ul style="list-style-type: none"> •「金型製造全体の最適化」をテーマに大手・中堅金型企業への提案事業を開始
③ 保守サービス	<ul style="list-style-type: none"> •保守巡回サービスの徹底による既存ユーザの囲い込みと保守更新の維持
④ 販売推進活動	<ul style="list-style-type: none"> •当社および当社製品ブランド認知に向け、プライベートフォーラムや大型展示会への積極的な出展を図る

株式会社C&Gシステムズ 23

第4期の取り組み(2)	
⑤ 海外展開	<ul style="list-style-type: none"> •汎用CADメーカーの海外ネットワークを活用した製品提供の開始 •海外拠点および代理店の拡充、販売ネットワーク網を強化
⑥ 新規事業	<ul style="list-style-type: none"> •金型関連の周辺分野支援技術強化のため、AIQ、e-Karteのモニター販売等を通じて拡販体制を構築 •引き続き他社へのOEM供給を実施
⑦ 経営効率化	<ul style="list-style-type: none"> •固定費の削減に加え、職種職制に応じた多能工化を図り、業務効率化に努める

株式会社C&Gシステムズ 24

科目	第4期 連結業績予想		第3期 連結業績	前年同期比	
	2010年 2月19日 予想	構成比		増減額	増減率
売上高	3,171	100.0%	2,488	+682	+27.4%
営業利益	24	0.8%	△639	+663	—
経常利益	38	1.2%	△601	+640	—
当期純利益	26	0.8%	△1,248	+1,275	—

(単位:百万円)

株式会社C&Gシステムズ

25


科目	2010年 通期決算	2009年 通期決算	前年同期比	
	予想	実績	増減額	増減率
CAD/CAM事業	2,842	2,258	+583	+26%
国内(CGS)	2,667	2,127	+539	+25%
北米(GP CANADA)	69	59	+9	+16%
アジア(GP ASIA)	105	71	+34	+48%
金型製造事業	328	230	+98	+43%
北米(Tritech LLC)	328	230	+98	+43%
合計	3,171	2,488	+682	+27%

(単位:百万円)

※売上高は、内部取引相殺後の数値を合計しております。

株式会社C&Gシステムズ

26



CGS


連結セグメント営業利益予想

(単位:百万円)

科目	2010年 通期決算 [予想]	2009年 通期決算 [実績]	前年同期比	
			増減額	増減率
CAD/CAM事業	88	△535	+623	—
金型製造事業	7	3	+4	+133%
計	95	△531	+627	—
消去又は全社	△71	△107	+36	—
合計	24	△639	+663	—

株式会社C&Gシステムズ

27



CGS

参考資料

(1)グループ概要


株式会社C&Gシステムズ



会社概要

商号	株式会社C&Gシステムズ(JASDAQ 6633) 以下「CGS」と表現		
事業内容	金型用CAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート		
本社所在地	(東京本社) 東京都渋谷区恵比寿一丁目19番15号 (北九州本社) 福岡県北九州市八幡西区引野1-5-15		
設立年月日	2007年7月2日	決算期	12月末日
資本金	5億円	発行済株式総数	(普通株式) 11,982,579株
純資産	21億50百万円	総資産	44億50百万円
主要株主	株式会社アーク、株式会社エムワイ企画、山口修司、日本生命相互会社、C&Gシステムズ従業員持株会、株式会社トール社、竹田和平、柏木雅浩、西日本シティ銀行、兼松ケージーケイ		
役員構成	代表取締役社長	山口 修司	
	代表取締役副社長	西野 直之	
	取締役	塩田 聖一	
	取締役	寺崎 和彦	
	取締役	九鬼 祐一郎	
	常勤監査役	佐藤 淳	
	常勤監査役(社外)	山田 英雄	
	監査役(社外)	笠長 正	

株式会社C&Gシステムズ 29



当社の強み

- 金型分野に幅広く対応

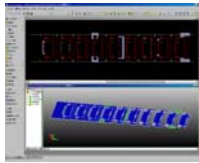
モデルデータ構造	2次元、3次元
対応領域	試作、プレス、プラスチック、部品 等
型の大きさ	微細加工から大物加工まで
- 7,000を超えるユーザ数
 - 国内外で約7,000社の企業に当社のシステムが導入
 - スケールメリットを活かすことが可能
- 国産メーカーであることの強み
 - 国内で開発・販売・サポートを行っているため、お客様の要望を直接、研究開発部門にフィードバック

株式会社C&Gシステムズ 30

当社製品のご紹介(CAD/CAMソリューション)



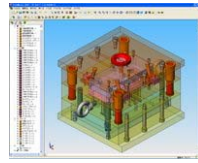
EXCESS-HYBRID



金型向けハイブリッドCAD/CAMシステム

EXCESS-HYBRIDは、立体モデルと図面を融合させることにより、2次元・3次元の概念を超えて「良いものを、より早く、より正確にカタチにできる」自由度の高い操作性と適応力を備えたハイブリッドモデルの2次元・3次元融合CAD/CAMシステムです。

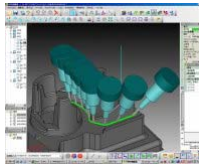
NEO SOLID



金型向け3次元CAD/CAMシステム

NeoSolidは、ミッドレンジ3次元モデラーの「SolidWorks」に金型専用モジュールを組み込むことにより、金型立体設計～図面作成、さらに立体モデル～NCデータ作成まで完全にフォローするオールインワンモデルの3次元統合型CAD/CAMシステムです。

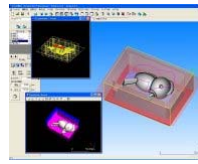
CAM-TOOL



金型向け多軸加工CAMシステム

CAM-TOOLは、ハイブリッドCAMエンジン(ポリゴン演算、サーフェース演算)を搭載し、高硬度材への直彫りをはじめ、様々な加工において高品位かつ高効率な切削を実現する5軸制御マシニングセンター対応ハイエンドCAD/CAMシステムです。

CraftMILL



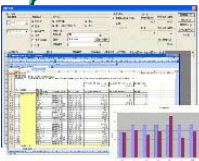
試作向け多軸加工CAMシステム

誰でも簡単に扱えることをコンセプトに開発した、超簡単・高精度3D CAMです。工具・材料設定のデータベースを搭載しているため、加工条件を選択していくだけの簡単作業で、初心者でも導入後すぐに加工が可能です。

当社製品のご紹介(生産管理ソリューション)



A|Q



金型向け生産管理支援システム

CADの設計情報と工程計画を連携させることにより、計画立案、実績収集、原価計算までをフォローし、進捗と実績の「見える化」を推進する、CAD/CAM連携モデルの金型用工程管理システムです。

e-Karte



金型品質傾向管理システム

e-Karteは、プレス金型による量産製品のロット数および良品数、不良数、トライ数を蓄積し、問題が発生した金型のメンテナンス履歴をデータベース化することで、不良の原因、ミスの要因を予測し、製品歩留まりの向上を支援します。

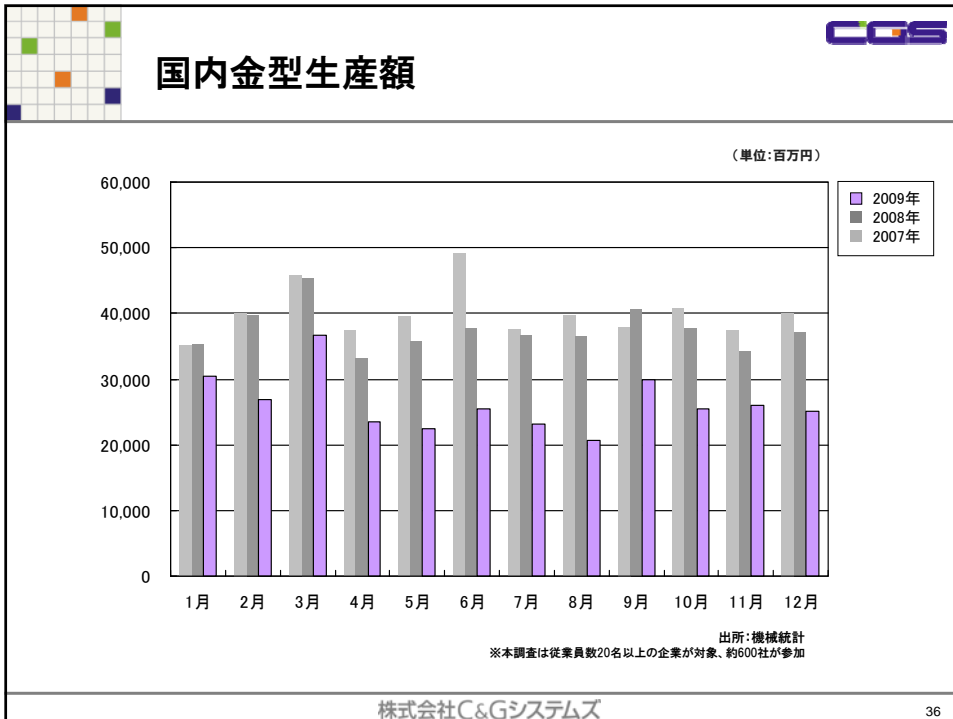
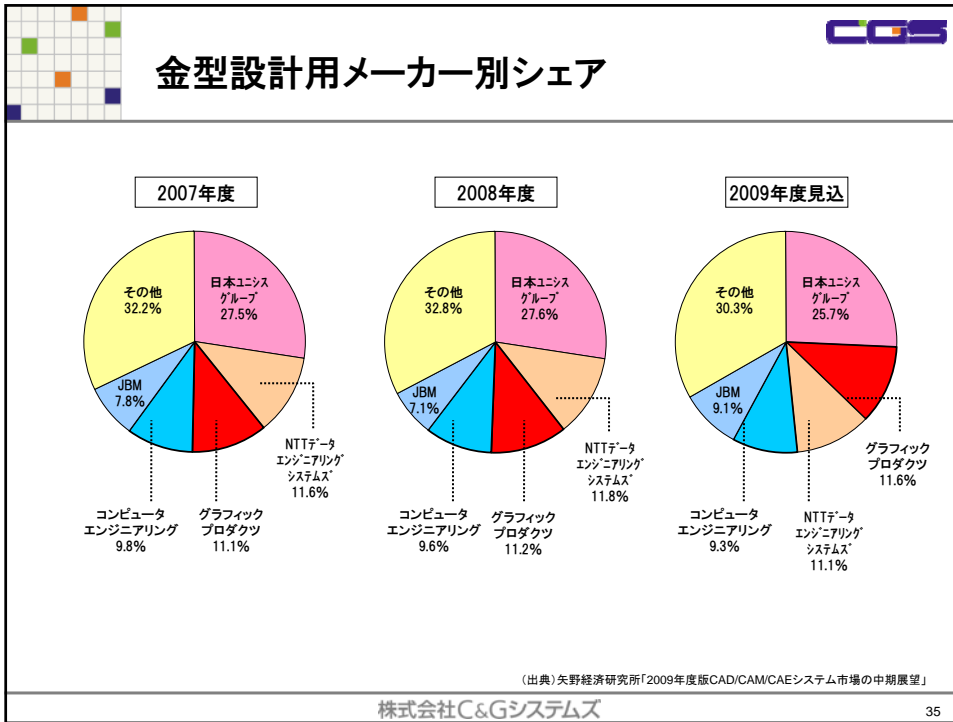
参考資料

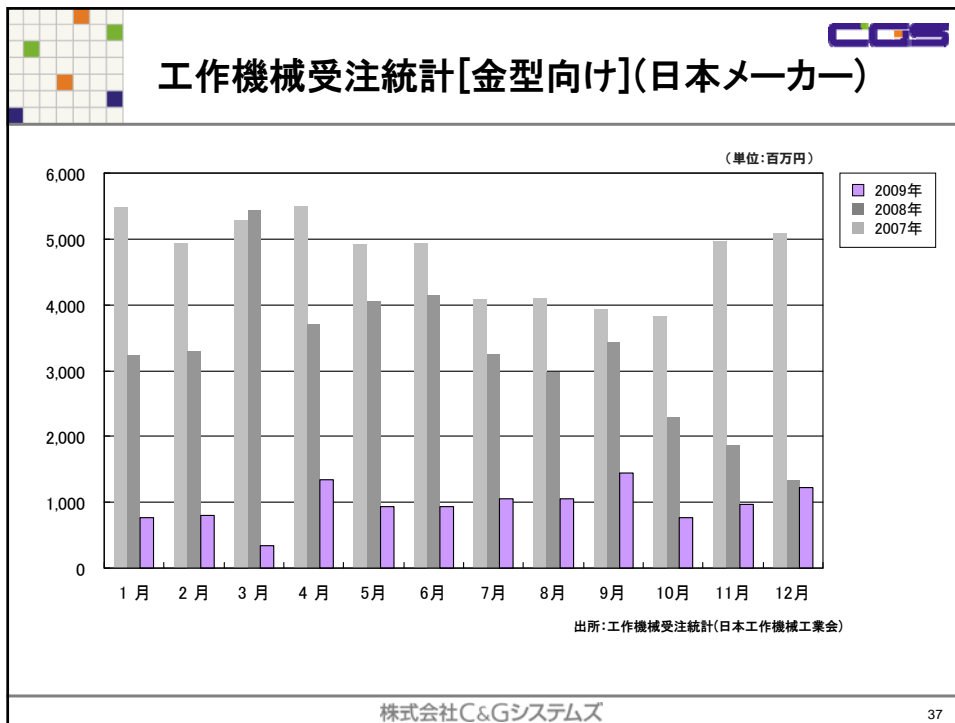
(2) マーケット概況

金型設計用CAD/CAMメーカー別集計

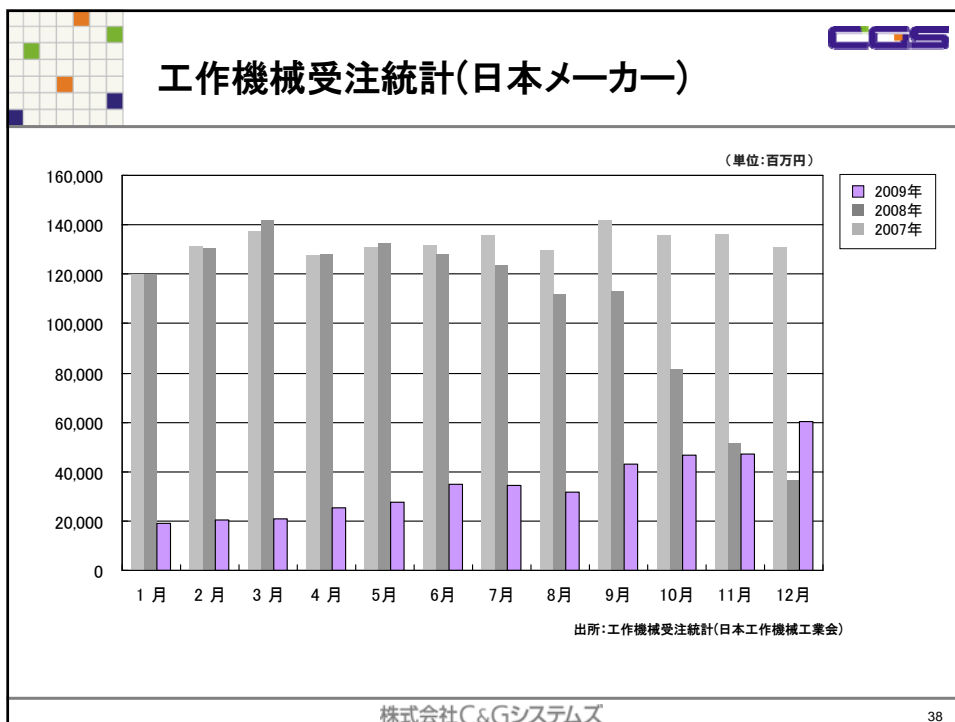
システムメーカー名	2007年度	2008年度	前年比	2009年度見込	前年比
日本ユニシスグループ	4,400	4,300	97.7%	3,800	88.4%
NTTデータエンジニアリングシステムズ*	1,860	1,840	98.9%	1,650	89.7%
グラフィックプロダクト	1,780	1,753	98.5%	1,723	98.3%
コンピュータエンジニアリング	1,560	1,490	95.5%	1,370	91.9%
JBM	1,250	1,100	88.0%	1,350	122.7%
セイロジャパン	810	900	111.1%	880	97.8%
丸紅情報システムズ	750	700	93.3%	500	71.4%
ヴェロ・ジャパン	600	650	108.3%	650	100.0%
三菱電機*トロクスソフトウェア	613	457	74.6%	562	123.0%
セスクワ	610	625	102.5%	530	84.8%
ゼネテック	410	380	92.7%	360	94.7%
OpenMind	400	450	112.5%	500	111.1%
DPテクノロジー	300	350	116.7%	360	102.9%
Delcam	330	330	100.0%	290	87.9%
トヨタケーラム	221	179	81.0%	205	114.5%
アルゴグラフィックス	100	90	90.0%	80	88.9%
合計	15,994	15,594	97.5%	14,810	95.0%

(出典) 矢野経済研究所「2009年度版CAD/CAM/CAEシステム市場の中期展望」

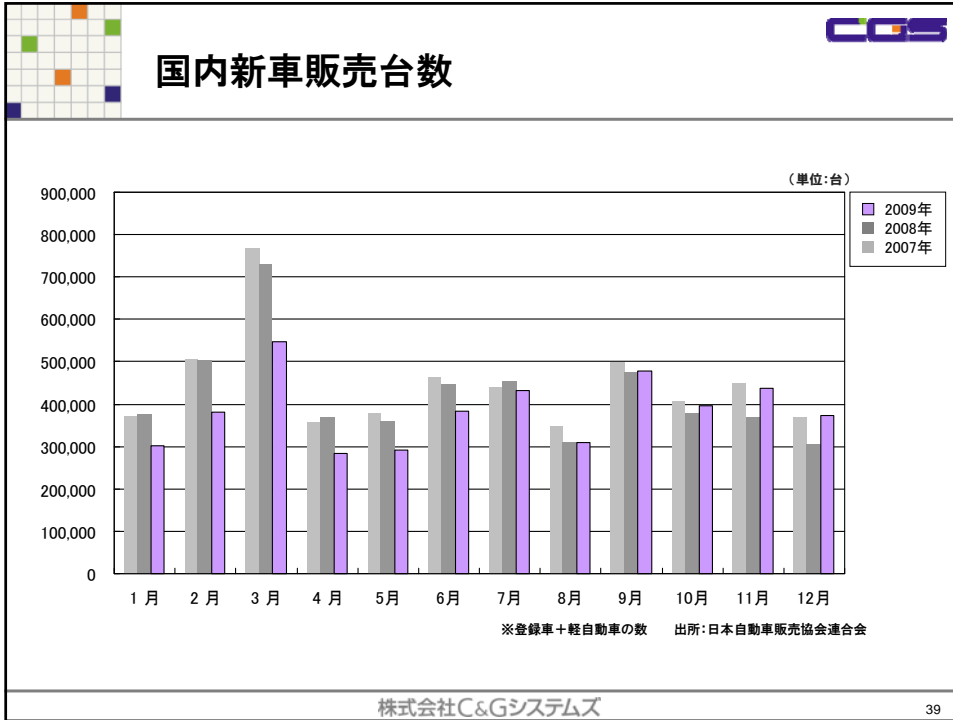




37



38



CGS

本誌記載のデータは各種の情報源から入手したのですが、その正確性を保証するものではありません。また業績予想は、2009年3月4日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(お問合せ先)
株式会社C&Gシステムズ 管理統括部 IR室 Tel:03-5793-8800 E-mail:cgs_ir@cgsys.co.jp

株式会社C&Gシステムズ